

製品名: SLUG ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00441**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW: 30 kDa; Observed MW: 30 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | SNAI2 |
| 別名 | SNAI2; SLUG; SLUGH; Zinc finger protein SNAI2; Neural crest transcription factor Slug; Protein snail homolog 2 |
| 遺伝子 ID | 6591 |
| SwissProt ID | O43623 |
| 免疫原 | - |

背景

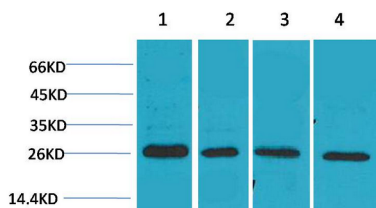
この遺伝子は、C2H2型ジンクフィンガー転写因子である Snail ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパ

ク質は、E ボックスモチーフに結合する転写抑制因子として作用し、乳がんにおける E カドヘリンの転写も抑制すると考えられます。このタンパク質は上皮間葉転換に関与し、抗アポトーシス活性を有しています。この遺伝子の変異は、散発性の神経管閉鎖不全症と関連している可能性があります。

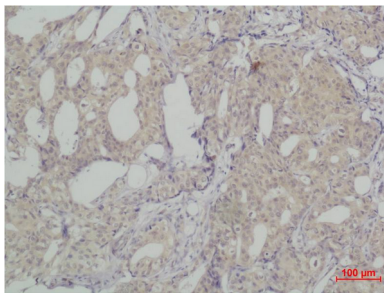
研究分野

神経科学

画像データ



SNAI2 抗体を使用した、MCF-7、マウス心臓、ラット心臓、ラット脳溶解物中の SNAI2 のウェスタン ブロット分析。



SNAI2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。